



厚生労働省静岡労働局発表  
公表日 令和2年2月28日(金)

日解  
時禁

令和2年2月28日(金)  
午前8時30分以降

担  
当

静岡労働局 職業安定課  
課長 中根 辰也  
地方労働市場情報官 松永 進  
電話 054-271-9954

## 静岡県内の最近の雇用情勢 (令和2年1月分)

### <雇用情勢の概況>

県内の雇用情勢は、改善している

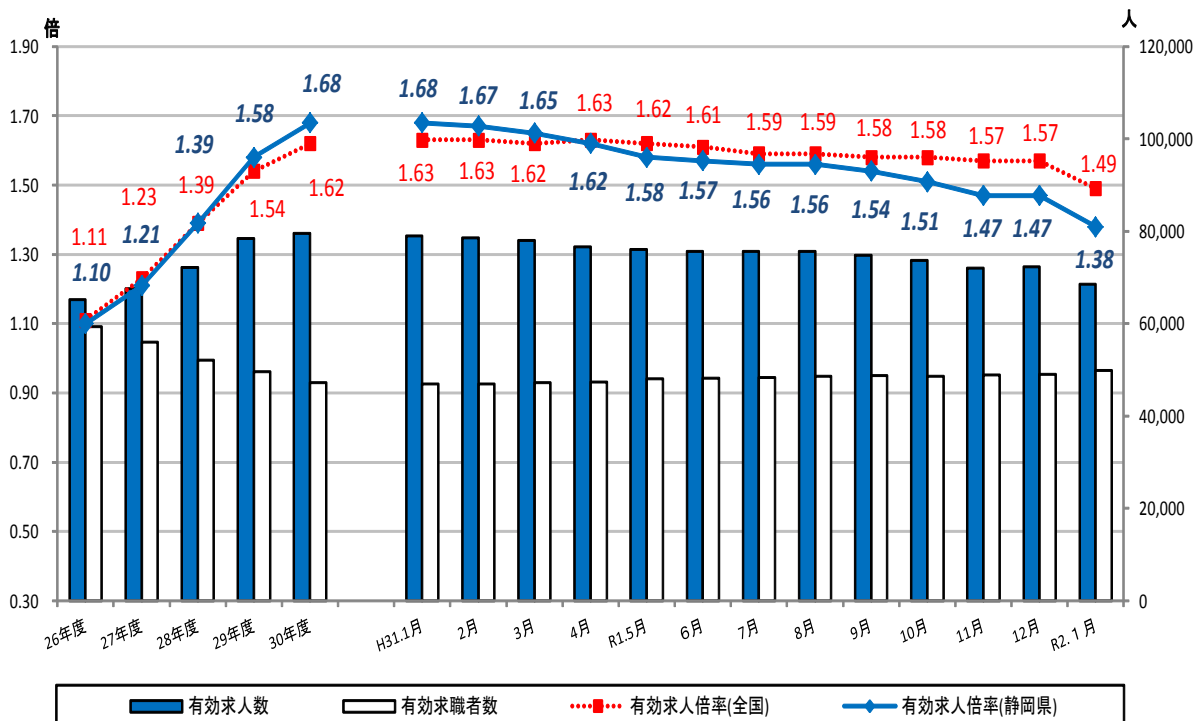
### 1. 有効求人・有効求職・有効求人倍率の推移

◎有効求人倍率(季節調整値)は1.38倍となり、前月を0.09ポイント下回った。

39か月ぶりに1.3倍台となり、全国値(1.49倍)を10か月連続で下回った。

・有効求人数(季節調整値)は68,594人(前月比5.1%減)となり、2か月ぶりの減少となった。

・有効求職者数(季節調整値)は49,816人(前月比1.5%増)となり、3か月連続の増加となった。

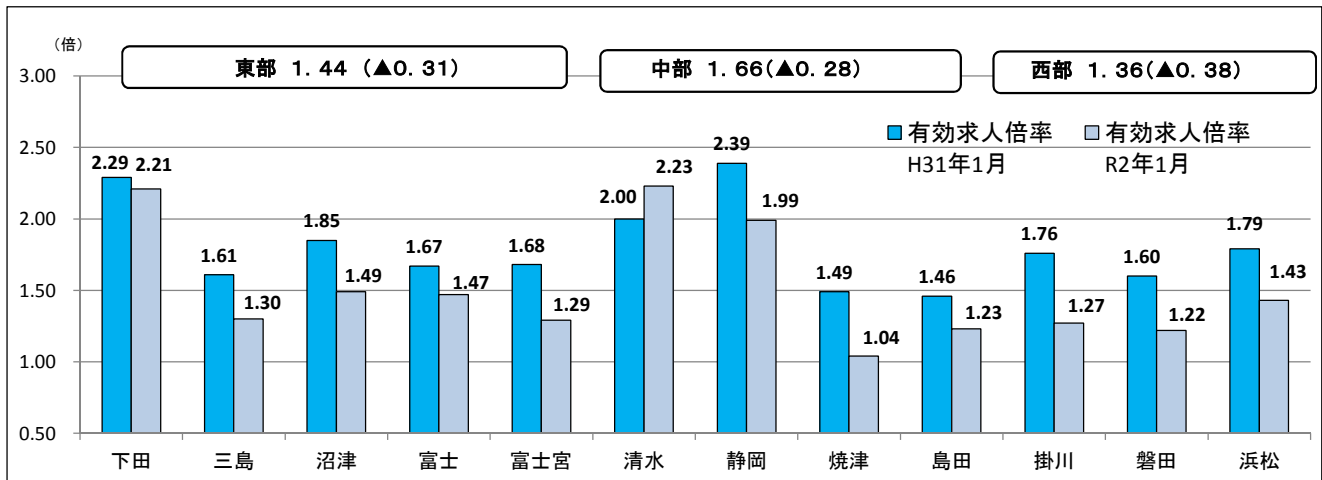


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和元年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

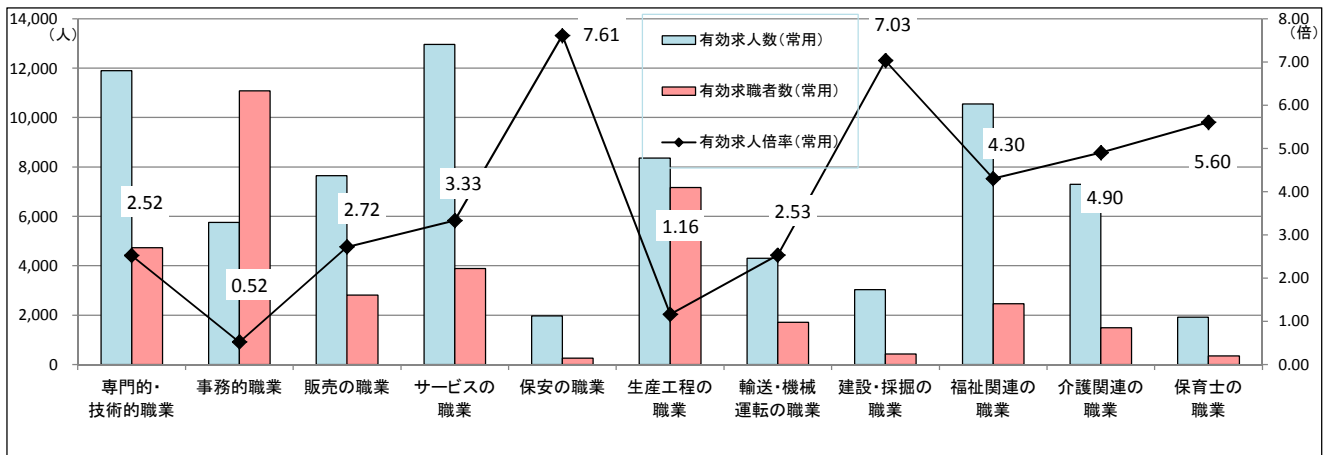
## 2. 地域別有効求人倍率（原数値）の状況

◎地域別有効求人倍率は、東部1.44倍、中部1.66倍、西部1.36倍となり、すべてのブロックで前年同月を下回った。また、安定所別は、清水所以外の11所で前年同月を下回った。



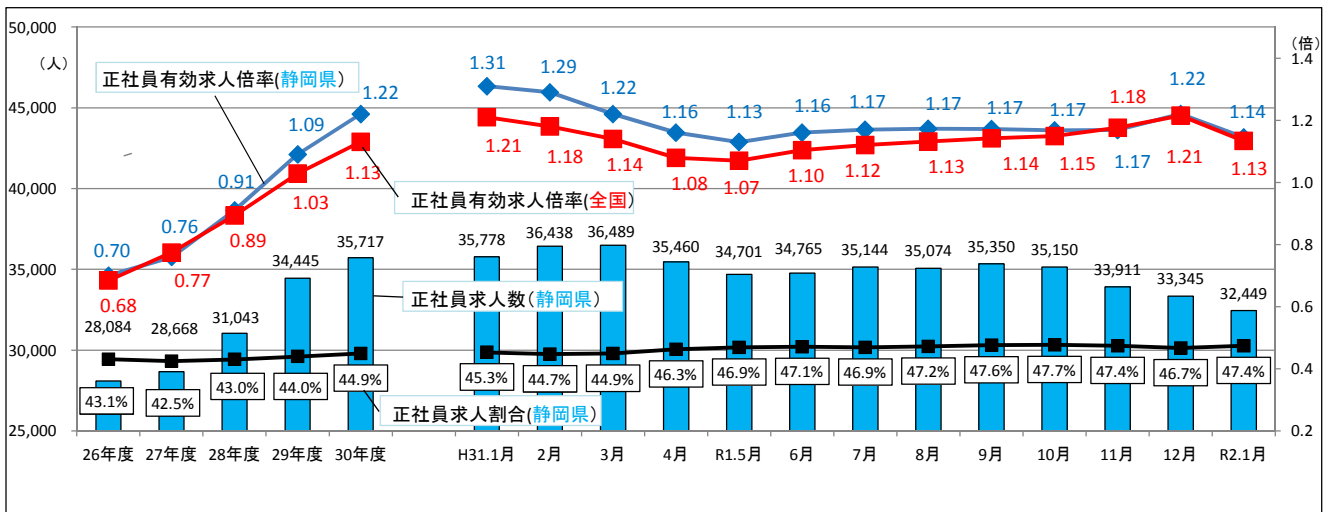
## 3. 職業別有効求人倍率（常用）の状況

◎職種別有効求人倍率は、保安の職業が7.61倍、建設・採掘の職業が7.03倍、保育士の職業が5.60倍と高くなっており、事務的職業は0.52倍と低くなっている。



## 4. 正社員の有効求人倍率（原数値）・有効求人人数（原数値）・求人割合（原数値）の状況

◎正社員の有効求人倍率（原数値）は、1.14倍となり、前年同月を0.17P下回った。2か月連続で全国値（1.13倍）を上回った。正社員の有効求人人数（原数値）は、32,449となり、前年同月を10か月連続で下回った。

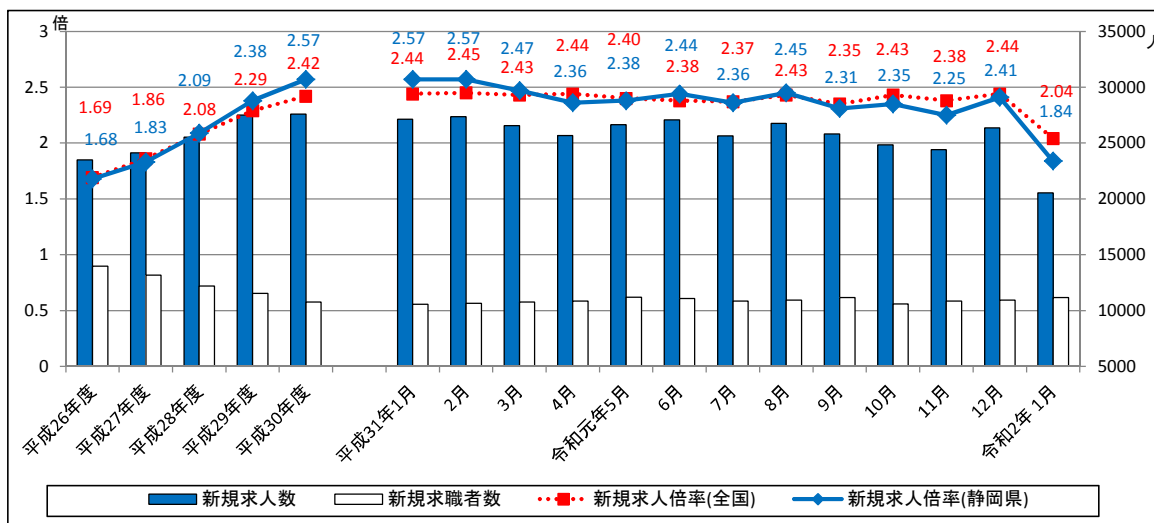


※1 正社員の有効求人倍率は、正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数(P6の(Ⅱ一般)-(11月間有効求職者数)-(うち常用参照)で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には、派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※2 正社員の求人割合は、正社員の月間有効求人数を月間有効求人人数(全数)(P6の(Ⅰ全数)-(4月間有効求人人数参照)で除して算出している。

### 5. 新規求人・新規求職・新規求人倍率(季節調整値)の推移

◎新規求人倍率(同)は1.84倍となり、前月を0.57ポイント下回った。42か月連続ぶりに1倍台となり、全国値(2.04倍)を0.20ポイント下回った。

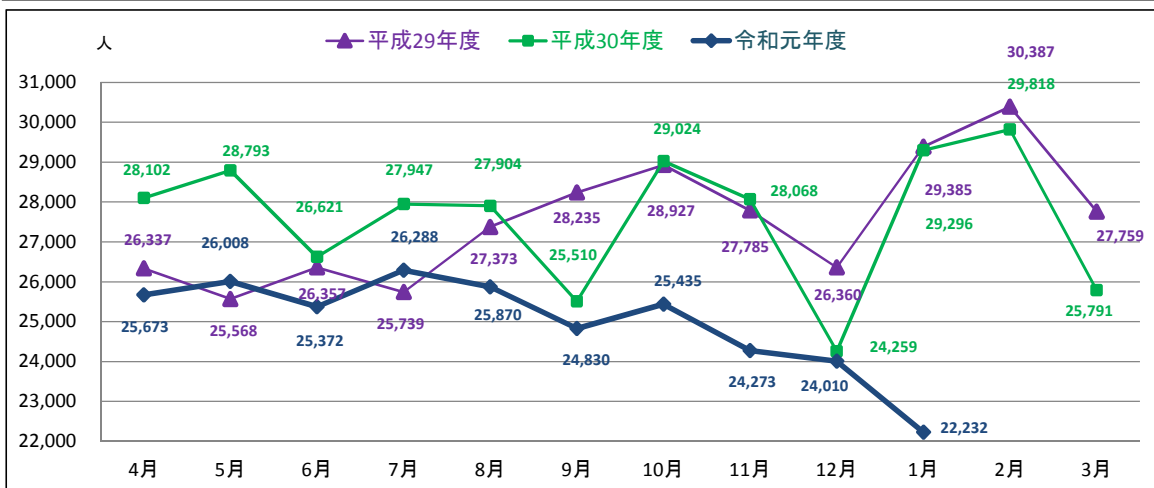


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和元年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

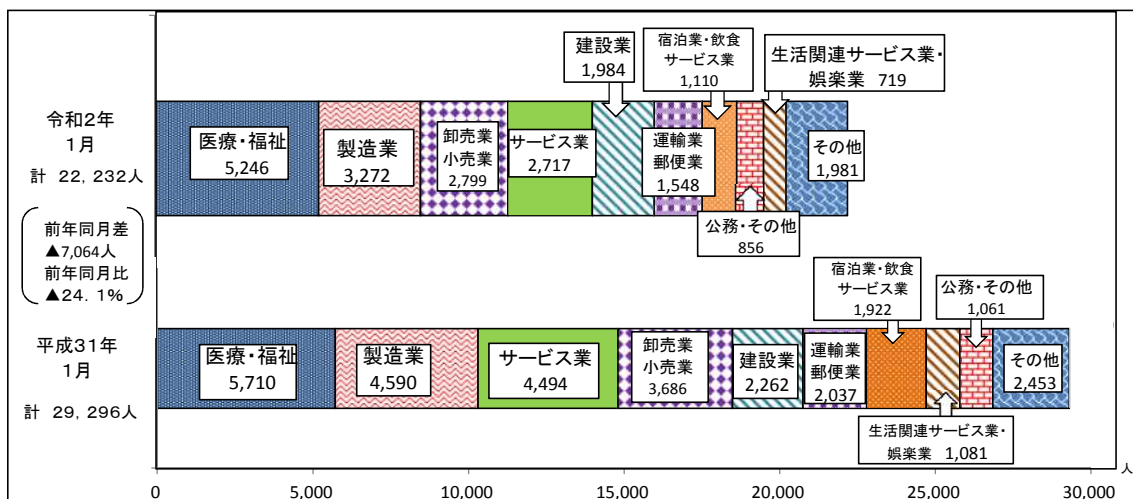
### 6. 新規求人人数(原数値)の推移

◎新規求人人数は、22,232人となり、前年同月比で24.1%減少した。うち一般求人人数は13,691人となり、23.3%減少、パート求人人数は8,541人となり、25.5%減少した。



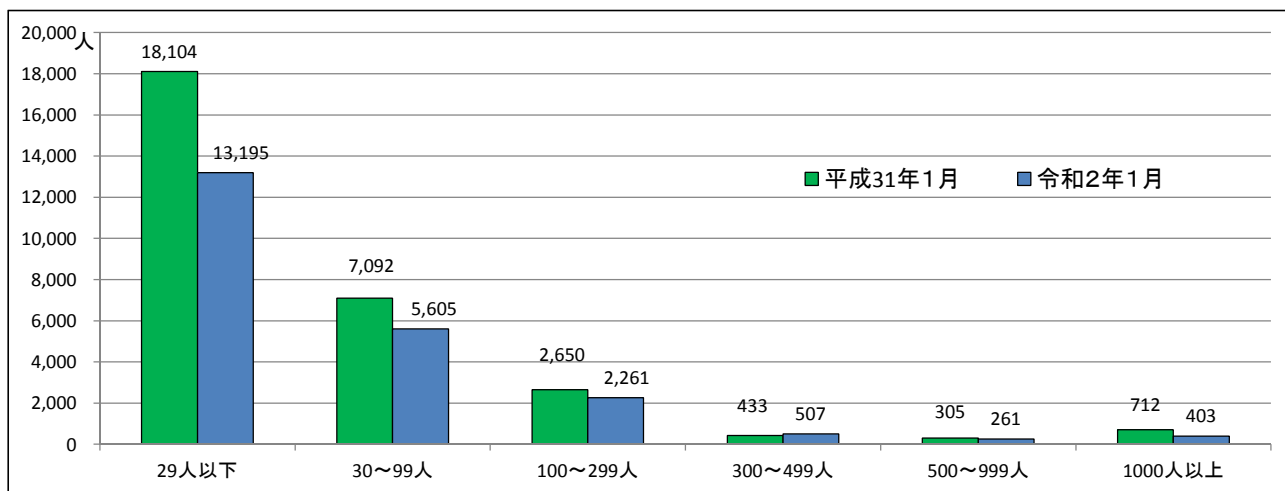
### 7. 産業別新規求人(原数値)の状況

◎産業別の新規求人人数は、建設業、製造業、運輸業、卸・小売業、宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉業、サービス業で減少している。



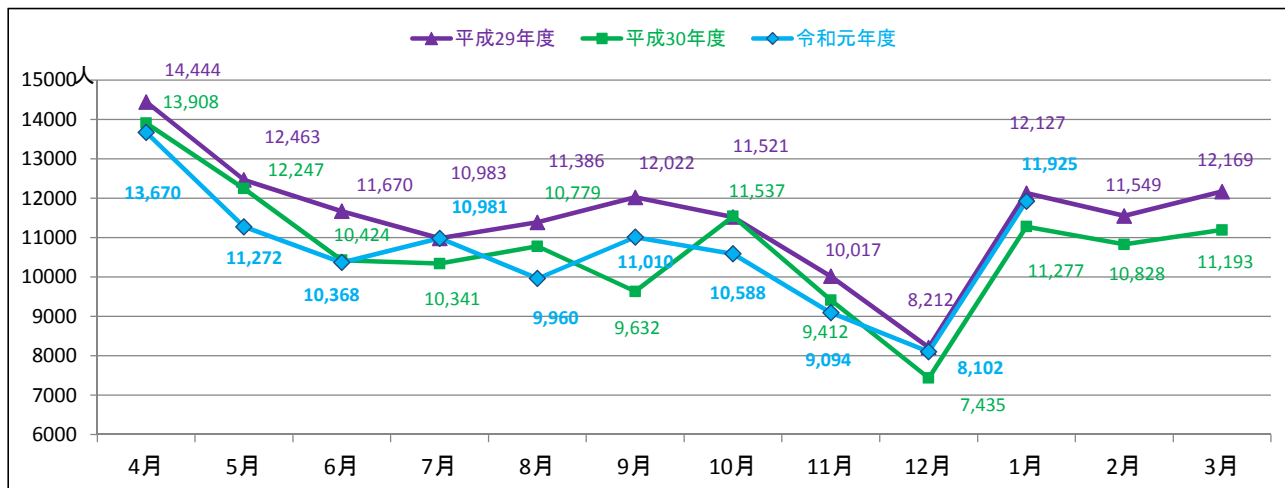
## 8. 事業所規模別新規求人(原数値)の状況

◎事業所規模別新規求人数は、300～499人規模以外のすべての規模で、前年同月を下回った。



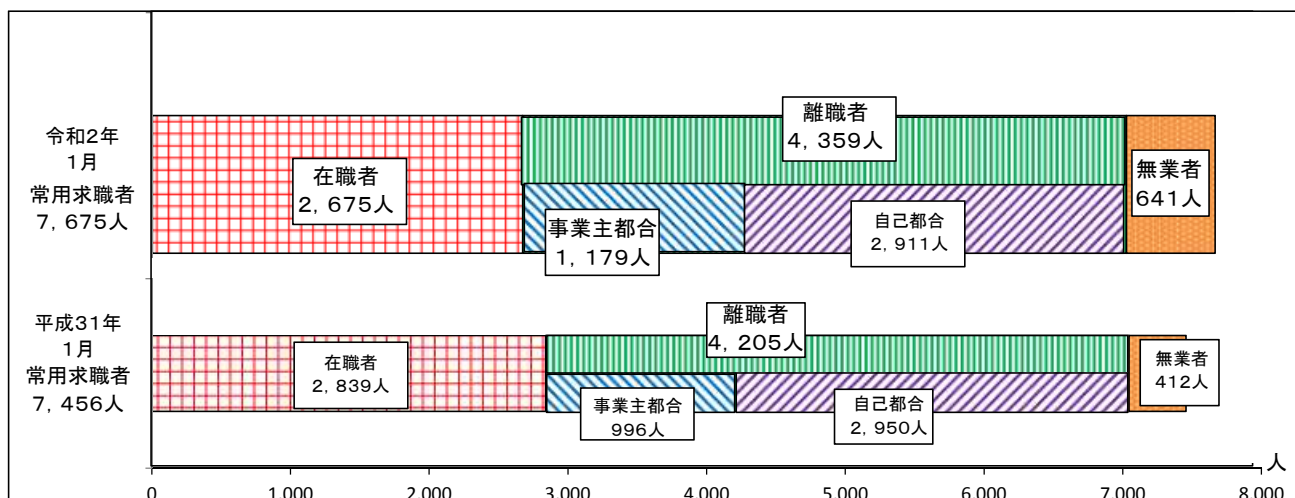
## 9. 新規求職者数(原数値)の推移

◎新規求職者数は、11,925人となり、前年同月を2か月連続で上回った。



## 10. 新規常用求職者の求職申込時の状態別状況の推移

◎新規常用求職者の求職申込時の状態は、前年同月比で在職者5.8%の減少、離職者は3.7%の増加、無業者は55.6%の増加となった。



※1 パートを除く。

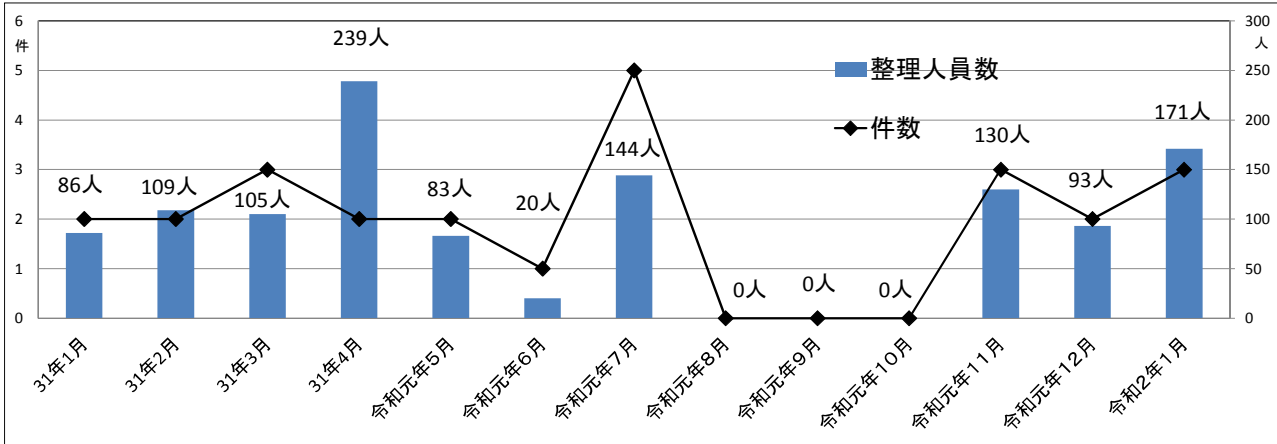
※2 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。「前職雇用者」は、離職理由別に「事業主都合」、「自己都合」、「定年」、「不明」(表中では省略)に区分される。このため離職者数は内訳と一致しない。

※3 無業者とは、家事・育児等従業者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

## 11. 人員整理の状況

### (1) 人員整理の状況の推移

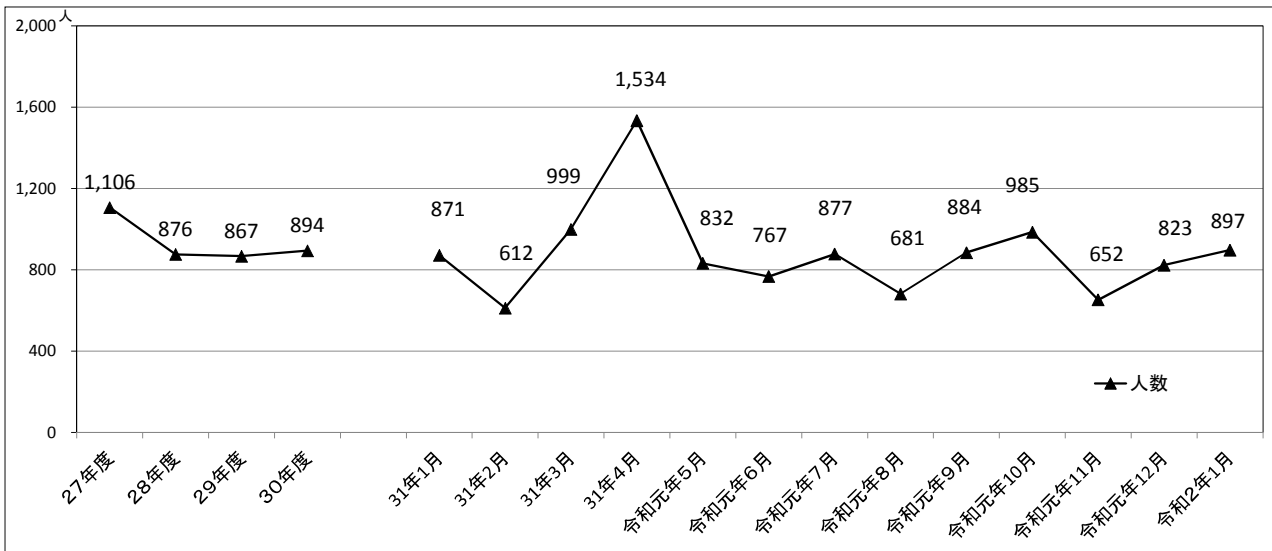
◎人員整理は、3件 171人であった。



※再就職援助計画・大量離職変動届受理事等状況報告より(1事業所10名以上のみを計上)。

### (2) 事業主都合による離職者数の推移

◎事業主都合による離職者数は897人で、前年同月を3.0%上回った。



※1 雇用保険の被保険者資格喪失データより。※2 年度の数値は月平均値である。

## 12. ハローワーク別主要指標の状況(平成31年4月～令和2年1月)

項目	所別	東 部					中 部				西 部			局 計
		下田	三島	沼津	富士	富士宮	清水	静岡	焼津	島田	掛川	磐田	浜松	
就職件数 (常用)	年度目標数値	864	3,551	4,123	2,602	1,706	2,202	4,221	2,756	2,203	1,990	2,817	7,332	36,367
	実績	659	2,762	3,238	2,107	1,208	1,788	3,197	2,265	1,872	1,555	2,170	5,797	28,618
	進捗率	76.3%	77.8%	78.5%	81.0%	70.8%	81.2%	75.7%	82.2%	85.0%	78.1%	77.0%	79.1%	78.7%
充足件数 (常用)	年度目標数値	847	2,945	4,311	2,539	1,407	2,120	4,773	2,498	1,869	1,922	2,689	7,458	35,378
	実績	637	2,442	3,221	2,071	1,046	1,781	3,627	2,058	1,556	1,499	1,974	5,828	27,740
	進捗率	75.2%	82.9%	74.7%	81.6%	74.3%	84.0%	76.0%	82.4%	83.3%	78.0%	73.4%	78.1%	78.4%
雇用保険受給者の 早期再就職件数※ 【平成31年4月～ 令和元年11月分】	年度目標数値	198	1,153	1,469	857	517	907	1,755	1,165	793	759	1,302	2,990	13,865
	実績	159	824	1,221	690	354	664	1,546	873	582	711	925	2,370	10,919
	進捗率	80.3%	71.5%	83.1%	80.5%	68.5%	73.2%	88.1%	74.9%	73.4%	93.7%	71.0%	79.3%	78.8%

◎※雇用保険の基本手当の所定給付日数の3分の2以上残して早期に就職する件数。実績が確定するのは就職件数、充足件数より1～2か月程度遅れる。

# 職業紹介関係主要指標

静岡労働局計

(令和2年 1月分)

項目		年月			対前年同月 増減率(差)	
		令和2年1月	令和1年12月	平成31年1月		
I 全 数	1 新規求職申込件数	11,925	8,102	11,277	5.7%	
	うち 常用	11,886	8,073	11,235	5.8%	
	2 月間有効求職者数	46,329	44,950	43,680	6.1%	
	うち 常用	46,168	44,781	43,535	6.0%	
	3 新規求人件数	22,232	24,010	29,296	▲ 24.1%	
	うち 常用	20,474	21,684	26,024	▲ 21.3%	
	4 月間有効求人件数	68,512	71,377	78,910	▲ 13.2%	
	うち 常用	62,662	64,543	70,995	▲ 11.7%	
	5 紹介件数	10,075	9,506	12,013	▲ 16.1%	
	6 就職件数	2,379	2,759	2,620	▲ 9.2%	
7 新規求人倍率(3/1)		※ 1.84 倍	※ 2.41 倍	※ 2.57 倍	-	
		1.86 倍	2.96 倍	2.60 倍	▲ 0.74 p	
	8 有効求人倍率(4/2)		※ 1.38 倍	※ 1.47 倍	※ 1.68 倍	-
			1.48 倍	1.59 倍	1.81 倍	▲ 0.33 p
		地域別	東部(原数値)	1.44 倍	1.59 倍	1.75 倍
	中部(原数値)		1.66 倍	1.80 倍	1.94 倍	▲ 0.28 p
西部(原数値)	1.36 倍		1.42 倍	1.74 倍	▲ 0.38 p	
9 就職率(6/1 × 100)	19.9%	34.1%	23.2%	▲ 3.3 p		
II 一 般	10 新規求職申込件数	7,694	5,339	7,484	2.8%	
	うち 常用	7,675	5,320	7,456	2.9%	
	11 月間有効求職者数	28,439	27,436	27,370	3.9%	
	うち 常用	28,343	27,328	27,279	3.9%	
	12 新規求人件数	13,691	15,207	17,839	▲ 23.3%	
	うち 常用	12,767	14,040	16,181	▲ 21.1%	
	13 月間有効求人件数	42,776	44,078	50,407	▲ 15.1%	
	うち 常用	39,940	40,863	46,211	▲ 13.6%	
14 紹介件数	6,494	6,544	8,203	▲ 20.8%		
15 就職件数	1,459	1,595	1,615	▲ 9.7%		
16 就職率(15/10 × 100)	19.0%	29.9%	21.6%	▲ 2.6 p		
III パート タイム	17 新規求職申込件数	4,231	2,763	3,793	11.5%	
	うち 常用	4,211	2,753	3,779	11.4%	
	18 月間有効求職者数	17,890	17,514	16,310	9.7%	
	うち 常用	17,825	17,453	16,256	9.7%	
	19 新規求人件数	8,541	8,803	11,457	▲ 25.5%	
	うち 常用	7,707	7,644	9,843	▲ 21.7%	
	20 月間有効求人件数	25,736	27,299	28,503	▲ 9.7%	
	うち 常用	22,722	23,680	24,784	▲ 8.3%	
	21 紹介件数	3,581	2,962	3,810	▲ 6.0%	
22 就職件数	920	1,164	1,005	▲ 8.5%		
23 就職率(22/17 × 100)	21.7%	42.1%	26.5%	▲ 4.8 p		

※1 (全数) = (一般:パートタイム以外の常用及び臨時・季節) + (パートタイム:常用的及び臨時的パート)である。

※2 ※印欄は季節調整値である。(季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。)

※3 ▲は減少率(差)、pはポイントである。

**POINT1 (有効求人倍率)**

有効求人倍率(1.38倍)は、39か月ぶりに1.3倍台(平成28年10月以降)  
全国値(1.49倍)を10月連続で下回る(平成31年4月以降)

**POINT2 (地域別有効求人倍率)**

東部1.44倍、中部1.66倍、西部1.36倍  
すべての地域で、67か月連続で1倍台(平成26年7月以降)

**POINT3 (新規求人倍率)**

新規求人倍率(1.84倍)は、前月を0.57ポイント下回る  
新規求人数(22,232人)は、前年同月14か月連続の減少(平成30年12月から)  
産業別新規求人数は、「製造業」(3,272人)で前年同月比28.7%の減少  
「宿泊業、飲食サービス業」(1,110人)で前年同月比42.2%減少  
「サービス業(他に分類されないもの)」(2,717人)で前年同月比39.5%減少  
新規求職者数(11,925人)は、前年同月2か月連続の増加

**POINT4 (正社員有効求人倍率)**

正社員有効求人倍率(1.14倍)は、全国値(1.13倍)を2か月連続で上回る  
32か月連続で1倍台(平成29年6月以降)